

【注意】18歳以上(高校生を除く)の方が申込責任者としてお申込み下さい。

「12.参加資格」「13.種目制限」に充分注意し、エントリーしてください。

第37回 大谷地クラブオープンバドミントン大会 開催要項

1. 主 催 : 大谷地クラブ <http://ooyachi.com/>
2. 後 援 : 札幌市(*1)、札幌市教育委員会 (予定)
(*1)<http://ooyachi.com/taikai/sapporoshi-kouen.html>
3. 協 賛 : [\(株\)シーピーシー研究所](#)、[プロショップヤマノ](#)
4. 日 時 : 令和2(2020)年9月21日(月祝) 8時45分～17時00分
開場・受付 8時45分～、開会式 9時00分～、競技開始 9時20分～
※閉会式は行わない(表彰式は適宜行う)。
5. 会 場 : 札幌市豊平区体育館 (Tel 011-855-0791)
札幌市豊平区月寒東2条20丁目4-15
<http://www.city.sapporo.jp/sports/sisetsu/institution/gym/toyohira.html>
6. 種 目 : シングルス(個人戦) 男女別 1～6部(3人以上で種目成立)
7. 定 員 : 140人(男女合計) 下記の通り、レベル(*2)別に定員を設定。
個人戦1～2部＝男女の総数の定員を上限、個人戦3～4部＝男女合計70人、
個人戦5～6部＝男女合計42人。
(補足) 二次募集終了後、いずれかの種目で定員オーバーによるキャンセル待ちが発生し、かつ
総数として定員に満たない場合は、キャンセル待ちが発生している上位種目から順に
総数を上限にキャンセル待ちから参加者へ組み込む。
(*2)個人戦1～2部＝団体戦1部、個人戦3～4部＝団体戦2部、個人戦5～6部＝団体戦3部を
指標とし、団体戦種目の枠をレベルと呼ぶ(「13. 種目制限を参照」)。
8. 募集期間 : 一次募集(先着順) 8月23日(日)21時 ～ 8月28日(金)21時
二次募集(先着順) 8月30日(日)21時 ～ 9月 4日(金)21時
 - ・一次募集分の入金確認済みの者(キャンセル待ち含む)で定員に満たない場合は、二次募集の申込みで参加できる可能性がある。
 - ・一次募集で参加料の入金が間に合わなかった場合、二次募集に再度申込みすることができるが、再度先着順受付のため必ず参加できる保証はない。
 - ・一次募集だけで定員オーバーの場合でも二次募集を行うが、新規/追加申込みはキャンセル待ちとなる。
 - ・いずれの募集期間も、定員に達した後に新規/追加の申込みを受けた場合、自動的にキャンセル待ちとして受付け、その旨メールか電話で連絡する。
 - ・申込み内容に不備がある場合、締切終了後に種目不成立の場合、定員オーバーのため参加できない場合は、大会事務局よりメールか電話で連絡する。
 - ・二次募集期間終了後～大会当日の開会式前まで、「棄権」を受け付ける。
棄権は指定フォームより申告するか、大会当日受付時に書面で申告すること。
 - ・棄権者と同一予選リーグの参加者に不利益(試合数が減る)を防ぐため、棄権者のエントリーそのものを削除する場合がある。



9. 申込方法： 下記フォームで受け付ける（携帯電話からもアクセス可能）。
参加申込みフォーム（大谷地クラブオープン大会ホームページ）
<http://ooyachi.com/taikai/>

- ・種目ごとに申込みを受け付ける。
- ・「19. その他の注意事項」の「(6) 所属名/チーム名について」を参照すること。
- ・申込みフォームでは「種目変更」「申込み取消し」も可能。募集期間以外は受け付けず、メールや電話でなどでも受け付けない。
- ・申込みフォームからの申込完了後、すぐに自動的に確認メールが配信される。そのメールで申込み内容に間違いがないかを必ず確認すること。
- ・申込内容の確認メールが届かない場合、申込時にメールアドレスの入力間違いをした可能性があるので、「21. 問合せ先」へ連絡すること。
- ・高校生(18歳以上を含む)以下および18歳未満の者が申込責任者の申込みや、申込み操作を行う本人以外(家族を含む)の連絡先を使うなど、本人以外になりました申込みは無効とする。
また、大会事務局からの確認に応じない場合も同様に扱う。

10. 参加料： 1,900 円/人（5～6 部は 1,400 円/人）

- ・参加料の受付は銀行振込みのみ。
- ・「棄権」は参加料を返金しない（「8. 募集期間」参照）。
- ・種目不成立(各種目3人(団体戦は3チーム)未満)の場合と、定員オーバーのため参加を断る場合は参加料を返金する(返金時の振込手数料は主催者負担)。
但し、種目不成立の場合でも申込責任者の同意のうえ、他の種目と勝敗に関係しないオープン試合を行う場合はこの限りでない。
- ・下記の場合、参加料返金時の振込手数料は申込責任者の負担とする。
(1) 参加料振込後、自己都合により申込みを取消した時。
(2) 入金が間に合わず申込取消となった時。

11. 振込先： 北洋銀行 北七条支店 普通口座 3921400

大谷地クラブ 代表 横山 薫

(オオヤチクラブ ダイヒョウ ヨコヤマカオル)

- ・振込手数料は申込責任者の負担。
- ・何度かに分けて申込んだ場合でも、申込責任者単位にまとめて振込むこと。

12. 参加資格： 1人1種目のみ。

参加資格に注意。

- ・本開催要項に違反した者は失格とする。また、違反したことに主催者が気づかなかった場合でも発覚した時点で失格とする。
- ・大会当日、受付時間内に受付しない者は棄権とする。
- ・「新型コロナウイルス感染予防対策について(*3)」を理解し、大会当日、**選手および同伴者全員分の「健康状態確認シート」を提出すること。**
(*3) [新型コロナウイルス感染予防対策について](#)
- ・居住地、国籍、人種などの制限はない。但し、**60歳以上の方の参加申込みは受け付けない。**
- ・選手本人又は保護者は、試合の主審および線審が出来ること。
主審が出来る＝スコアシートを書けるという意味。
選手本人が審判をできない場合は代わりに保護者が審判を行うことができるが、代わりもない場合は、その選手を失格とする。

- ・各募集終了日の(金融機関の)翌営業日に、振込先銀行口座に参加料の入金を確認できること。
一次募集分は8月31日(月)、二次募集分は9月7日(月)。
- ・期日までに参加料の入金確認ができない場合、「申込取消し」として扱う(キャンセル待ち含む)。また、入金額が不足している場合は不足分を人数(またはチーム数)に換算し、該当数を「申込み取消し」とする。
- ・成人(学生を除く)は実力や年齢に応じて個人戦5部のレベルまで下げて出場できるが、クレームがついた場合は失格とする場合がある。
- ・過去1年以内の本大会の優勝者(団体戦の場合は優勝チームメンバー全員(*4))は、その種目およびレベル(*2)より上位種目にのみ出場できる(但し、種目成立時に限る。1部を除く。下記の例1と2を参照)。
- ・過去1年以内の本大会で1勝以上した実績がある者(団体戦の当人の試合を含む)は、1勝以上した種目およびレベル(*2)より下位の種目に出場できない(但し、種目成立時に限る。下記の例3を参照)。

(*4)団体優勝した大会で1ゲームも取れなかったチームメンバーを除く。

(例1)過去1年以内の本大会の団体戦男子2部の優勝チームメンバー全員(*3)は、団体戦は1部、個人戦は2部以上に出場しなければならない。但し、団体優勝した大会で1ゲームも取れなかったチームメンバー(*3)は、優勝した大会と同一レベル(*2)の上位種目(個人戦3部)以上に減免する。

(例2)過去1年以内の本大会の個人戦男子5部の優勝者は、団体戦は2部以上、個人戦は4部以上に出場しなければならない。

(例3)過去1年以内の本大会の個人戦男子4部で1勝した者は、団体戦は3部、個人戦は5部以下に出場できない。

13. 種目制限

個人戦1部：大学生以上の5年以上経験者、高校生の全道大会ベスト8以上、中学生の全国大会経験者

個人戦2部：大学生以上の5年以上経験者、高校生の全道大会経験者、中学生の全道大会ベスト8以上

個人戦3部：大学生以上の5年以上経験者、高校生の地区大会ベスト16以上、
中学生の全道大会経験者、小学生(高学年)の全道大会ベスト8以上(*5)

個人戦4部：高校生以上の経験者、中学生の札幌市大会(*6)(札幌以外は石狩管内大会など都道府県大会直前レベルの大会(*7))経験者、小学生(高学年)の全道大会経験者(*8)

個人戦5部：高校生以上の初心者または50歳以上、小学生および中学生の6部に該当しない者

個人戦6部：小学生および中学生で実練習日数が合計200日以内の者(*9)

※「～大会経験者」は、本大会の参加者募集期間最終日に出場権を得ている者を含む。

※個人戦6部以外は、小学生や中学生が高校生や大人と対戦することがある。

※小学生～大学生は、個人戦の単複いずれかの成績が対象(過去全ての成績が対象)。

※上記の制限を無視して下位種目へ出場した場合の対応は「12. 参加資格」を参照。

(*5)北北海道大会・南北海道大会のベスト4以上を含む。高学年とは小学5～6年生。

(*6)学年別大会、経験別大会の最上位クラス(Sクラスなど)の札幌市大会を含む。

(*7)全道～全国大会へつながらない大会を含む。

(*8)北北海道大会・南北海道大会を含む。高学年とは小学5～6年生。

(*9)年齢および経験を制限する。200日にはバドミントン教室や部活以外に家族や友人などと個人的に練習した日を含める。例えば、バドミントン教室などで週2日練習しているなら52週(約1年)×2年で208

日と換算。週5日なら40週(約9ヶ月)で200日と換算。

14. 表彰 : 三位まで表彰する。 ※賞状と副賞がある
15. 組合せ : 主催者側で決め、大会3日前に大会ホームページに掲載する。
大会ホームページ <http://ooyachi.com/taikai/>
なお、組み合わせ(大会プログラム)は、**大会当日に紙での配布はしない。**
16. 競技規則 : 現行の公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程、並びに公認審判員規程による(但し、下記は独自規定とする)。
- ・ウェアは特に規定しない。トレーニングウェアなど運動しやすい服装可。
 - ・背面表示またはゼッケンをつけること(所属名、氏名いずれか表記があれば可)。
17. 使用用具 : 使用シャトルは、スノーピーク(世界バドミントン連盟(BWF)検定公認球)
18. 競技方法 : ・ **21点3ゲーム**(5～6部は15点3ゲーム)
- ・時間の都合で点数制限をする場合がある。
 - ・各種目とも3～5人で「総当たり戦(または予選)」を行う。
 - ・1人2試合以上出来るよう組み合わせを行うが、同じブロック内に棄権者がいる場合はこの限りではない。
 - ・予選ブロックが4つ以上の種目は、各ブロック1位の者で決勝トーナメントを行い、三位決定戦も行う(シードの決め方は別記)。
 - ・予選ブロックが3つの種目は、各ブロック1位の者で決勝トーナメントを行う(シードの決め方は別記)。
 - ・予選ブロックが2つの種目は、各ブロック1位の者で決勝、2位の者で三位決定戦を行う。
 - ・審判は、敗者主審、勝者線審で行い、勝者はもう一人の線審の手配を自己解決する。解決できない場合は大会事務局へ相談する。主審・線審を行う際は、プレーヤーからクレームが出ないよう注意すること。

<シードの決め方>

- ・大会をスムーズに進行するため、予め決勝トーナメントの組み合わせを定める。なお、予選の組み合わせはパソコンソフトにより自動作成される。
- 詳しくは、下記を参照すること。
http://ooyachi.com/taikai/Ooyachi_Club_Open_Tournament.pdf

19. その他の注意事項 :

- (1)小学生以下の選手が参加する場合は、保護者が終日付き添うこと。中学生の選手が参加する場合は、保護者や顧問など大人が同伴(または引率)すること。対応が難しい場合は参加を控えること。
 - (2)大会中の練習(ウォームアップ)は開場後～開会式前まで。円滑な大会運営のため空いたコートでの練習は禁止。なお、協賛業者による試打会などを行うコートはこの限りではない。
 - (3)傷害保険に加入のうえ参加すること。大会当日のケガや事故について主催者は一切責任を負わない。
 - (4)本大会に関する連絡と今後の大会案内を配信するため、申込責任者のメールアドレスを大会事務局が大会専用一斉連絡・情報共有サービス(略称:大会専用メルマガ)へ登録する。
- (注意)大会専用メルマガで配信するメールを受信するには、「press@machicomi.jp」で発信されるメールを受信できる設定と、「なりすましメール拒否設定の解除」が必要。
- また、その他連絡で使用する「yokoyama@ooyachi.com」から発信するメールを受信できるよう設定が必要。但し、受信を希望しない場合はこの限りではない。

(5)お楽しみ抽選会について

当たった景品を渡す時点で選手本人がその場にいる場合のみ景品を受け取る権利がある。

(6)所属名/チーム名について

学校名での申込みを受け付けた場合、下記指標に沿って表記を統一する。

高、高校、高等学校 → 「高校」、中、中学、中学校 → 「中学校」、小、小学校 → 「小学校」

- ・札幌市以外の公立小中学校は「〇〇〇立〇〇〇学校」と表記
- ・札幌市内の公立小中学校は「札幌市立」を省略
- ・公立高校は「北海道」または「北海道立」「札幌市立」を省略

なお、専門学校、大学、私立学校、〇〇高校〇〇などは申込み通りの表記とする。

また、小中高などの表記がなく学校名と判断できない場合は申込み通りの表記とする。

(7)【札幌市豊平区体育館】持ち物は1階競技室内に置くこと。持ち物が紛失しても主催者は一切責任を負わない。応援は1階競技室内で行うこと(選手以外も同様)。2階は立ち入り禁止で、応援、撮影、荷物置くなどのために入ることもできない。チームフラッグの設置/撤去の場合のみ可。

(8)【札幌市豊平区体育館】来場の際の交通手段について

会場は中央バス「月寒東3条19丁目」下車徒歩2分。会場の駐車スペースが少ないため、極力、公共交通機関か仲間の車に合い乗りでご来場下さい。車で来場する際、体育館東側(坂下)の臨時駐車場のみ駐車可能。会場の周辺道路や近隣の商業施設には駐車しないこと。車で来場した者の事故やトラブルに主催者は一切責任を負わない。

(9)本大会中および入賞者の写真撮影を行う。撮影した写真は大会後にホームページに公開(写真データのダウンロード可)する。写真公開について、申込責任者の同意はその者が申込みをする参加者全員の総意と判断する。

(10)参加申込みの個人情報は、大会運営(開催前の組合せ掲載、大会結果の掲載を含む)と今後の大会開催の情報提供に利用し、それ以外の目的に利用しない。

20. ゼッケン作成：申込期間は参加募集期間と同じ。300 円/枚。

サービス ゼッケン作成ご依頼フォーム
<http://ooyachi.com/form/zekken.php>

21. 問合せ先 : 問い合わせフォーム
<http://ooyachi.com/form/toiwase.php>
緊急の場合のみ 090-7642-9375 (大会事務局 横山)

大谷地クラブオープン よくある質問 (FAQ)
<http://ooyachi.com/s/faq.html>



←「大谷地クラブオープン公式LINE」あります。
必要に応じてご登録下さい。



<変更事項>

ありません。

(別紙1個人)

大会・講習会 参加関係者 健康状態確認シート

出場クラス・1回戦番号		年齢	
氏名		性別	
連絡先（電話番号）		当日朝の検温	
住所			

2週間前までに以下の該当する場合				過去14日以内に政府から観察期間を必要とされている国・地域への渡航 又は当該在住者それに該当する者との濃厚接触
37.0℃以上の熱	咳（せき）	のどの痛み	倦怠感	
有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無

記入日) 年 月 日 時 分

※本用紙を記入するときにはメールや電話などの方法で聞き取りを行い、接触の機会を減らし記入するようにしてください。

※本用紙で提出していただきました個人情報は本大会以外には使用しません。また、所定の保管期間後には適切に処分いたします。

新型コロナウイルス感染予防対策について

大谷地クラブオープンバドミントン大会では、下記 2 団体のガイドラインに沿って対策を行い、大会を開催いたします。また、感染予防対策は主催者だけではできない部分があるため、会場として使用させて頂く施設の協力を得て対策を行います。

日本バドミントン協会

新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン（3 章バドミントン競技大会・イベント実施にあたって）令和 2 年 6 月 12 日

<https://www.badminton.or.jp/covid-19/docs/guid320200612.pdf>

日本スポーツ協会

スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン改訂版（日本スポーツ協会）2020/5/29 改訂

<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline2.pdf>

上記ガイドラインに沿って大会を開催するため、過去の大会と異なる環境で大会開催することとなります。また、ガイドラインおよび大会事務局の指示に従わない方の入場を断り、退場して頂きますので、予めご了承ください。

1. 来場者全般について

(1)大会当日前の 2 週間、下記に該当する方は来場禁止。

- ・ 37.0℃以上の熱、咳（せき）、のどの痛み、倦怠感などの症状がある方。
- ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
- ・ 政府から観察期間を必要とされている国・地域への渡航又は当該在住者。および、それに該当する者との濃厚接触者。
- ・ 60 歳以上の方。

(2)同伴者を極力減らし、選手および同伴者は、必ずマスクと靴袋を持参すること（靴箱は使用禁止）。

(3)入場時、競技室前で選手と同伴者が全員揃った状態で受付を行い、その後に入場を許可する。

(4)選手および同伴者は、来場前に体調確認と検温を行い「健康状態確認シート」を記載し、受付時に選手および同伴者全員分の「健康状態確認シート(*1、*2)」を大会事務局へ提出すること。

(5)会場内では常にマスクを着用すること（試合中の者以外）。

(6)選手は、自分の試合・役割（試合後の審判）が終わったら速やかに帰宅すること（表彰は適宜行う）。

(7)各自が関係するゴミは全て持ち帰ること（施設関係者の感染予防のため）。

(8)会場設置のQRコードから「北海道コロナ通知システム(*3)」に登録すること（札幌市が推奨）。

(*1)健康状態確認シート（個人および 1 人用）

<https://www.badminton.or.jp/covid-19/docs/checkindivisual.pdf>

(*2)健康状態確認シート（団体および複数人用）

<https://www.badminton.or.jp/covid-19/docs/checkteam.pdf>

(*3)北海道コロナ通知システム（北海道のホームページ）

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/coronaalertsystm.htm>

2. 試合およびプレー中について

- (1)大会プログラム(組み合わせ)は、紙での配布は行わない(各自スマホなどで確認すること)。また、タイムテーブル、組み合わせの掲示も行わない。
- (2)選手は、選手同士や審判員との握手やハイタッチは行わない。
- (3)線審は、指定の合図を行い、コールをしない。
- (4)大きな声での会話、応援(声援)は禁止。
- (5)試合の際、ラケットバッグなどを持参し、コートサイドに置く(共用の籠は使用しない)。
- (6)予備のラケット、タオル、ドリンクボトルなどは床に置かず、ラケットバッグなどに入れる。
- (7)シューズの靴底を素手で拭うなど、靴底を直接素手で触らない。
- (8)ラケット、タオル、ドリンクボトルなどは、他の人と共用しない。
- (9)手で拭った汗を飛び散らさない(汗はタオルで拭く)。
- (10)シャトルの受け渡しは専用籠を使用し、手渡ししない。シャトル交換時は選手が主審に交換の意思表示を行い、その後、選手自身が専用籠にあるシャトルと交換する。専用籠にニューシャトルがなくなった時は、審判が専用籠を持って本部席へ行きニューシャトルと交換する。
- (11)主審と線審は、試合後、得点板と線審用椅子を消毒する。

3. 環境面について

十分に換気を行うため、札幌市豊平区体育館では、競技室最上部の窓(*4)と、競技室のロビー側の出入口(*5)を開け放つなどにより、下記の点が過去の大会と異なります。

(*4)窓の遮光カーテンを閉めるが風でカーテンが動く。(*5)遮光カーテンなどは設置しない。

- (1)窓と出入口を開放することで、風と外の光が競技室へ入る。
- (2)外気が競技室へ入ることで、湿度が上がり、床が滑りやすくなる場合がある。
- (3)更衣室のロッカー、シャワーは使用不可(更衣室は使用可)。

フロアガイド(札幌市豊平区体育館)



以上